



# 復興10年の熊本で「防災の変革」を考える

## 自然再興×防災・減災×フェーズフリー×データ活用

2016年の熊本地震から10年。復興の地熊本ではこの機に自然の損失を止めて回復軌道に乗せる「自然再興」をテーマにした世界的なイベント「グローバルネイチャーポジティブサミット」が開催されます。

「防災」と「自然再興」は密接に結びついています。地球温暖化による巨大台風の発生、線状降水帯による豪雨災害などの激甚化も常時から健全な生態系の回復・維持に努めることで、災害リスクを軽減することが可能です。また、デジタル化が進んだ現代においては、データを活用した平時からの備えが「防災・減災・復興」に極めて有効であることがわかってきました。

そして国策レベルでは防災の変革を後押しし「日本を世界一の防災大国にする」(前総理大臣の石破氏)のために2026年度の防災庁設置をはじめとした様々な準備が進んでいます。

熊本地震では「災害関連死」がクローズアップされ防災対策の転機となりました。地震から10年の節目をとらえ、世界サミットの同時開催イベントとして熊本の地でこれからの防災を考えるフォーラムを開催し、世界に向けて「防災の変革」を発信していきます。



# 「第2回 防災Xフォーラム」 開催概要

イベントタイトル・テーマ案

## 第2回 防災X (トランスフォーメーション) フォーラム

日 程

2026年 7月 14日(火)

会 場

熊本城ホール (熊本市中心区桜町3-40)

参加事前登録者

会場聴講:50名 オンライン:200名 想定  
都道府県職員、基礎自治体職員、各省庁職員、民間事業者・団体など

主 催

日経BP 総合研究所 / 日経BPガバメントテクノロジー

協力媒体

日経ビジネス/ 日経クロステック

協力団体

防災DX官民共創協議会

パートナー対象と  
関連サービス・ソリューション

- 防災フォーカス企業の趣旨協賛 (通信・IT企業、損保・生保、コンサル、警備会社など)
- 防災DX関連製品・ソリューション、(安否確認システム、気象予測サービス、被災者支援システム、通信システム、水位センサーなど)
- 防災教育、フェーズフリー対象製品など
- インフラ強靱化/維持管理技術(耐震補強技術、透水性舗装、スマート橋梁・トンネルモニタリングシステムなど)
- 人命救助・医療支援関連製品・サービス(災害時支援サービス、ドローン、監視カメラ、遠隔健康診断など)
- 水・衛生対策(簡易トイレ、携帯浄水器など)



地震で天守閣の屋根瓦と石垣が崩れた  
熊本城 (熊本市中心区 2016年4月15日)

# 想定来場者・視聴者

[ 想定来場者・視聴者 ]

## 防災・減災・復興トランスフォーメーションでリーダーシップをとる担当者



# プログラム案

※プログラムは変更される場合があります。

時間	プログラム	内容
	開会挨拶	熊本市
13:00	基調講演①	Nature-based Solutions(自然を基盤とした解決策)から見る防災とデータ活用 防災科学技術研究所 社会防災研究領域 領域長 臼田裕一郎 氏
13:30	基調講演②	防災庁設立、みなで共につくる防災立国へ 内閣官房防災庁設置準備室(講演者調整中)
14:00	テーマパネル ①(建築・土木)	データ活用×建築・土木トラック 自治体のインフラ担当者×プラチナパートナー×日経BP 総合研究所
14:30	単独講演(建築・土木)	プラチナパートナー
14:40	テーマパネル ②(ITソリューション)	データ活用×ITソリューショントラック 自治体のDX/IT担当者×プラチナパートナー×日経BP 総合研究所
15:10	プラチナパートナー単独講演(ITソリューション)	プラチナパートナー
15:20	テーマパネル ③(保険・金融or医療・介護)	データ活用×保険・金融 or 医療・介護トラック 企業の危機管理担当者(or医療従事者)×プラチナパートナー×日経BP 総合研究所
15:50	単独講演(医療・介護)	プラチナパートナー
16:00	単独講演(10分×3社)	ゴールドパートナー3社
16:30	クロージングセッション	自治体が取り組む「新しい復興・防災の挑戦」 石川県 ×東北自治体(調整中)×熊本市
17:30	懇親会(ネットワーキング)	登壇者/聴講者参加者による立食形式の懇親会となります

※その他のテーマパネルもごさいますのでお問い合わせください。

# 全体会場構成



4階 メインホール  
グローバル ネイチャーポジティブサミット

● 1000人/2日間 有料



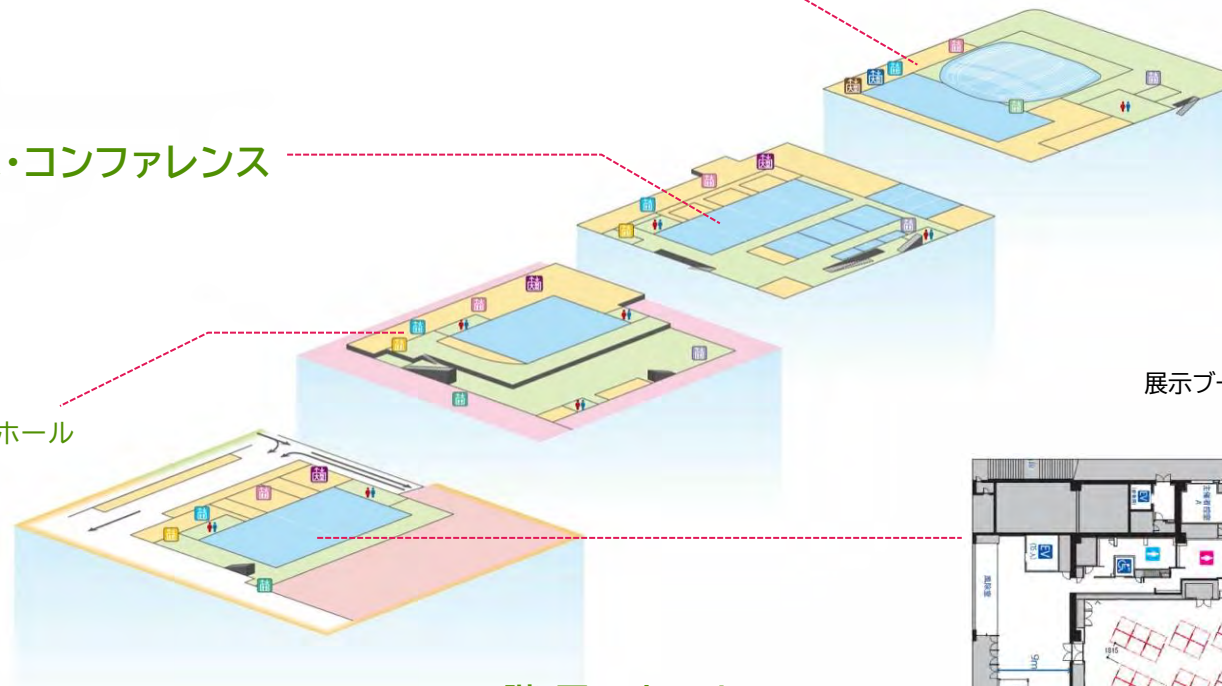
3階 会議室  
ハイレベルビジネス・コンファレンス

● 40人/2日間



2階 エントランスシビックホール  
関係者ネット  
ワークラウンジ

● 200人



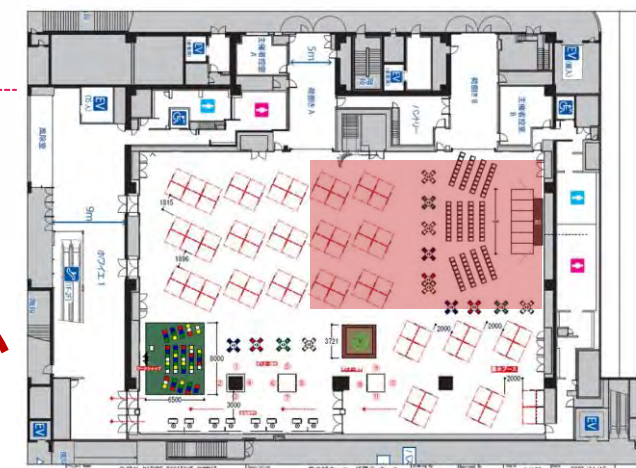
1階 展示ホール  
防災×フォーラム  
NATURE TECH !

● 2000人/2日間



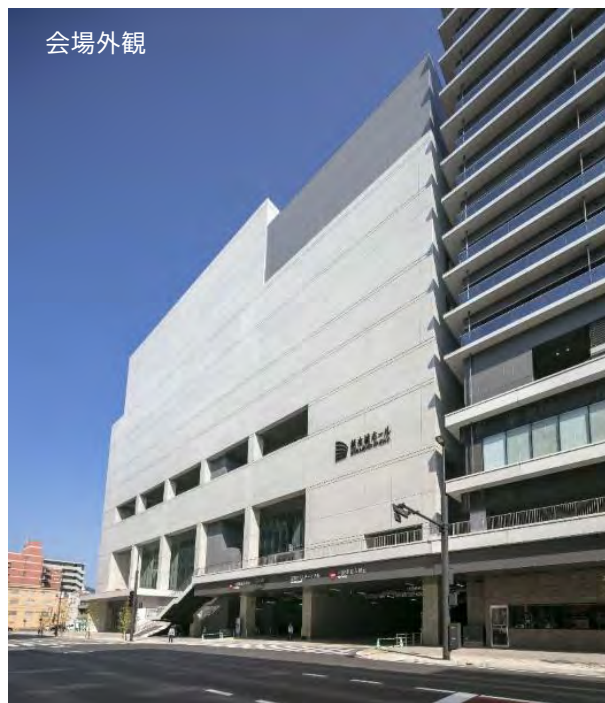
会場外観

展示ブース&ステージ会場イメージ



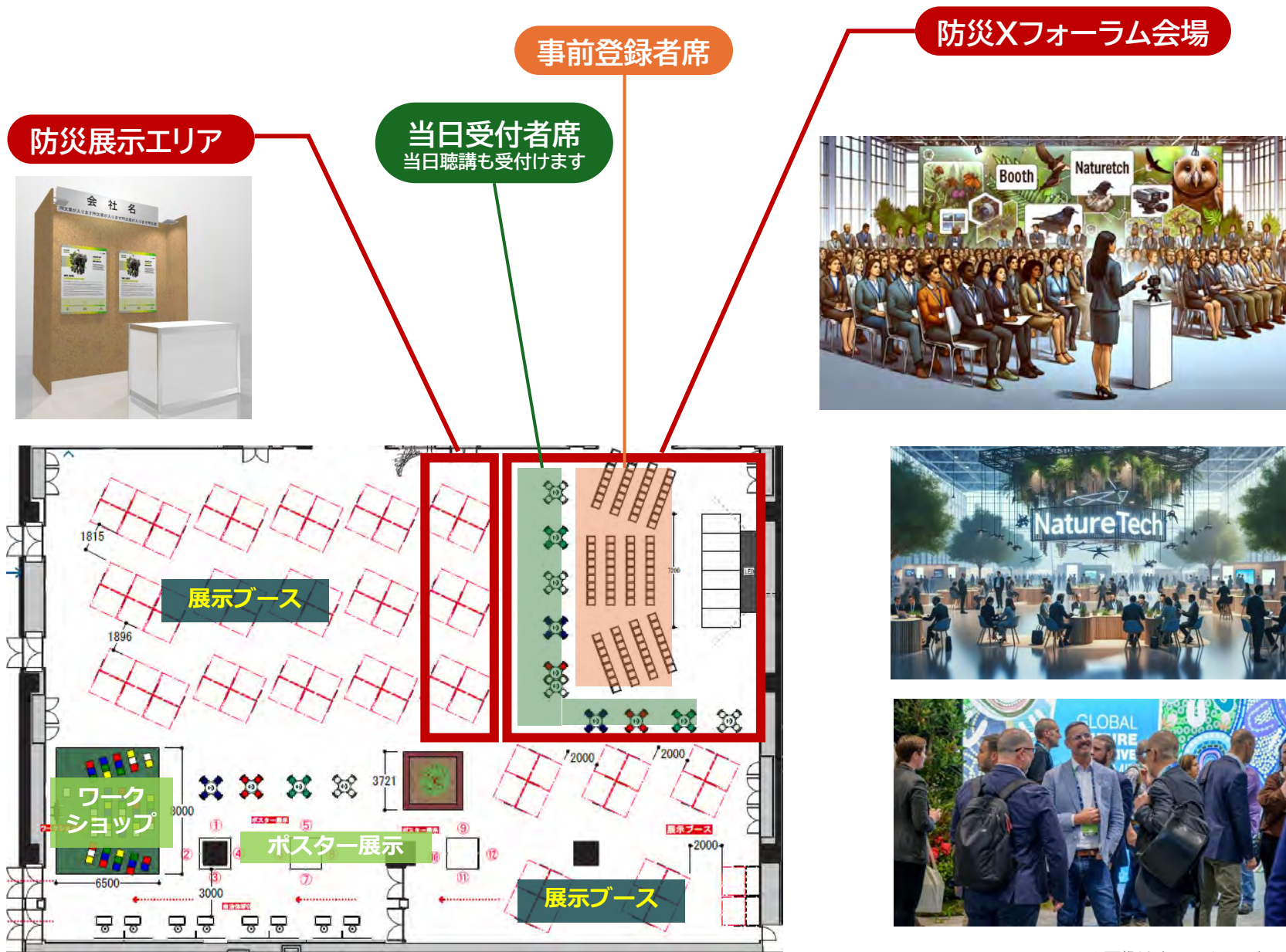
# 1F 会場イメージ

- 会場 熊本城ホール 1F展示ホール
- 来場者 2,000人/2日間/無料



 熊本城ホール  
KUMAMOTO-JO HALL

## ■ 会場レイアウトイメージ



## 防災Xフォーラム会場



※画像はすべてイメージです

# フォーラム 本会議イメージ

**防災意識の高い  
熊本でリアル参加**

## 会場・聴講

都道府県職員、基礎自治体職員、  
各省庁職員、民間事業者・団体など



来場



直接質問

## フォーラム本会議

(熊本城ホール 1F展示ホールor  
)

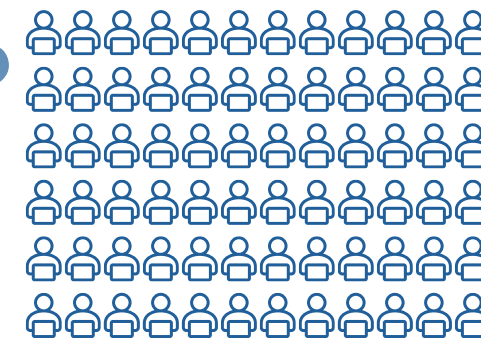


※画像は第1回フォーラムの様様

**防災の最新情報を  
世界に向けて発信**

## WEB視聴

日本全国の自治体と民間の  
防災担当者ほか



Webライブ  
で視聴



チャット等  
で参加

## プラチナパートナー

¥ 5,000,000- (税別)

限定3社

- 講演枠・単独:10分
- 講演枠・テーマパネル:パネル30分参加
- 講演のWebライブ配信:あり
- 講演Web視聴登録者のリード提供(250件想定):あり
- 夜懇親会への参加:3名
- Web視聴サイトでの資料ダウンロード:2点
- 会場スクリーン及び会場での社名掲載:あり
- 展示ブース:1小間(7/14と7/15の2日間)
- 同時開催「グローバル・ネイチャーポジティブ・サミット2026」会場視聴券※通常3万円/人:10人無料
- メディア掲載(雑誌:日経ビジネス<8月29日売>):講演レビュー カラー2P
- メディア掲載(雑誌:日経BPガバメントテクノロジー<10月1日売>):カラー2P
- メディア掲載(デジタル:日経ビジネス電子版<8月下旬掲載開始>):5週間<企画特別誘導枠を利用>
- メディア掲載(デジタル:日経クロステックの誘導追加):5週間<企画特別誘導枠を利用>
- メディア掲載(特設動画アーカイブサイト):単独講演+パネルを12週間掲載。

日経BPガバメントテクノロジーサイトおよび日経ESGサイトほかより誘導。提供リード100件想定※P.13参照



講演イメージ



パネルイメージ

## ゴールドパートナー

¥ 3,000,000-(税別)

限定5社

- 講演枠・単独:10分
- 講演のWebライブ配信:あり
- 講演Web視聴登録者のリード提供(250件想定):あり
- 夜懇親会への参加:2名
- Web視聴サイトでの資料ダウンロード:2点
- 会場スクリーン及び会場での社名掲載:あり
- 展示ブース:1小間(7/14と7/15の2日間)
- 同時開催「グローバル・ネイチャーポジティブ・サミット2026」会場視聴券※通常3万円/人:5人無料 ※P.15参照
- メディア掲載(雑誌:日経BPガバメントテクノロジー<10月1日売>):カラー2P
  
- オプション:50万円
  - メディア掲載(特設動画アーカイブサイト):単独講演を12週間掲載。
  - 日経BPガバメントテクノロジーサイトおよび日経ESGサイトほかより誘導。提供リード100件想定 ※P.12参照



パネルイメージ

## シルバーパートナー

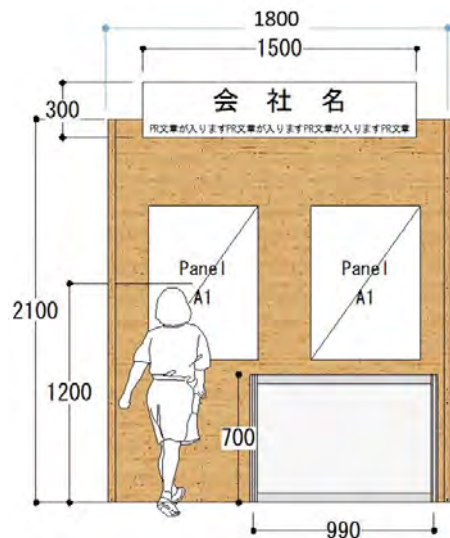
¥ 800,000- (税別)

限定10社

- 夜懇親会への参加:1名
- Web視聴サイトでの資料ダウンロード:2点
- 会場スクリーン及び会場での社名掲載:あり
- 展示ブース:1小間(7/14と7/15の2日間)
- 同時開催「グローバル・ネイチャーポジティブ・サミット2026」会場視聴券※通常3万円/人:1人無料



展示イメージ



### ▼ 展示ブースの仕様について

- 社名板 (W1500×H300) 社名+キャッチコピー30字程度
- LEDスポットライト2灯
- 2口コンセント (500wまでの電気容量が含まれております)
- システム展示台 (W990mm×D495mm×H700mm) 1台かスタンドチェア2脚を選択できます



- ・ パネルはサンプルですので付属しておりません
- ・ BtoC出展の場合、パネルの高さは小学生にも見やすいように低くすることを推奨しております
- ・ ぜひ小学5年生にも理解できる展示内容をご検討いただけますと幸いです  
(実際に小学生が訪れるということもありますが、toB視点でもぜひわかりやすい説明をいただきたいという意図です)

※仕様は変更になる可能性があります

# 協賛パートナー メニュー一覧

		プラチナ パートナー (限定3社) 500万円	ゴールド パートナー (限定5社) 300万円	シルバー パートナー (限定10社) 80万円
1. ① 講演枠・単独		10分	10分	
1. ② 講演枠・テーマパネル		パネル30分参加		
2. 講演のWebライブ配信		○	○	
3. 会場聴講/Web視聴登録者のリード提供(250件想定)		○	○	
4. 夜懇親会への参加		3名	2名	1名
5. Web視聴サイトでの資料ダウンロード		2点	2点	2点
6. 会場スクリーン及び会場での社名掲載		○	○	○
7. 展示ブース(7/14と7/15の2日間)		1小間	1小間	1小間
8. 同時開催「ネイチャーポジティブ世界サミット」会場視聴券※通常3万円/人		10人	5人	1人
9. メディア掲載	雑誌：日経ビジネス(8月29日売)	講演レビュー <デジタルは企画特別誘導枠を利用>	カラー2P	
	雑誌：日経BPガバメントテクノロジー(10月1日売)		カラー2P	カラー2P
	デジタル：日経ビジネス電子版(8月下旬掲載開始)		5週間	
	デジタル：日経クロステックの誘導追加		5週間	
	デジタル：動画アーカイブサイト(リード提供100件想定)※P.13参照	講演動画	12週間 単独講演+パネル	オプション50万円

# ※動画アーカイブサイト：講演動画を公開＋視聴リード提供

防災X(トランスフォーメーション)」フォーラムで講演された内容を録画、リードを獲得するためのプラットフォーム日経クロステックActiveサイトにアップして配信します。視聴者のリードも提供します。日経BPガバメントテクノロジーサイトおよび日経ESGサイトほかより誘導します。提供リード100件想定。紹介文の校正はなし。動画は当日配信のものと同じものを掲載します。期間保証：8月～11月の12週間掲載(リード件数保証なし)



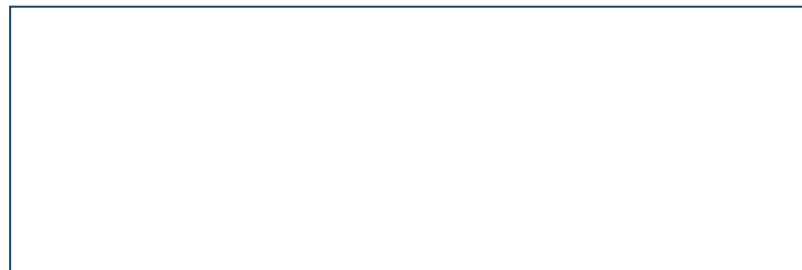
**申込締切: 2026年4月14日(火)**

※協賛の解約について(キャンセル規定)

協賛のお申し込み後に、もしくは、セミナー事務局から開催準備のご案内をお送りして以降に、協賛を取り消される場合は、協賛料金の全額を解約料として申し受けます。

ご検討の程、宜しくお願い申し上げます。

◆本件に関するお問い合わせは下記まで



日経BP ソリューションビジネス企画部  
TEL:03-6811-8025  
E-mail:sbk@nikkeibp.co.jp

## ■グローバル・ネイチャーポジティブ・サミット2026 開催概要

主催:ネイチャー・ポジティブ・イニシアティブ (NPI)、IUCN日本委員会、ICLEI日本

共催:環境省ほか

協力:日経BP

日程2026年 7月14日(火)、15日(水) (7/16はエクスカージョン)

開催都市:熊本市(会場:熊本城ホール)

想定参加者:ネイチャーポジティブ社会の実現に関心のある国内外企業・金融機関、NGO、自治体、教育研究機関500名~1,000名

会議フォーマット:

- ・全体会・テーマ別セッション(複数テーマの平行イベント)/・ランチセッション
- ・展示/ポスターセッション・ハイレベル会談(クローズ)・レセプション…等

申込URL: <https://events.nikkeibp.co.jp/event/2026/GNPS.jp/>

## ■展示会「NATURE TECH!」開催概要

主催:日経BP

協力:ネイチャー・ポジティブ・イニシアティブ、IUCN日本委員会、ICLEI日本、熊本市(予定)

会期:2026年 7月14日(火)、15日(水)09:30~17:00(調整中)

会場:熊本城ホール

来場対象者:

- ・ネイチャーポジティブサミット出席者
- ・ネイチャーポジティブ推進企業、ネイチャーテック導入企業、関連技術提供企業、スタートアップなど
- ・地元生徒・学生など将来世代

来場者数目標:2,000名

# 参考資料：防災X(トランスフォーメーションフォーラム前回実績)

## 【開催概要】

日時: 2025年8月29日(金) 9:30~18:30  
 会場: 大崎ブライトコアホール+オンライン配信  
 主催: 日経BP 総合研究所/日経BPガバメントテクノロジー  
 媒体協力: 日経ビジネス電子版/日経クロステック  
 協力団体: 防災DX官民共創協議会、  
 一般社団法人耐災害デジタルコーディネーションセンター  
 プラチナパートナー: QUICK  
 ゴールドパートナー: セブン&アイ・ホールディングス

## 【出席者】

### ■登録者数

会場参加者登録: 43名  
 オンライン参加登録: 203名

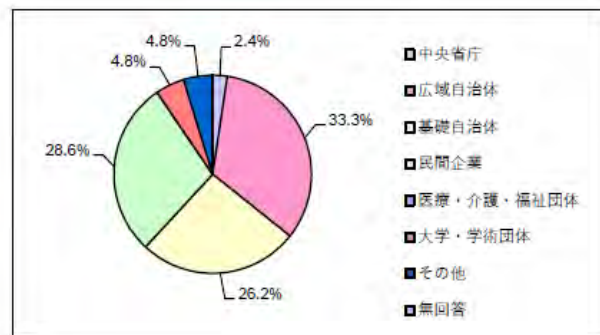
### ■参加者数: 170名(会場参加: 41名、Web参加: 129名)

協賛社: 2社9名(会場参加)

あなたの所属を教えてください

	件数	%
中央省庁	1	2.4%
広域自治体	14	33.3%
基礎自治体	11	26.2%
民間企業	12	28.6%
医療・介護・福祉団体	0	0.0%
大学・学術団体	2	4.8%
その他	2	4.8%
無回答	0	0.0%
合計	42	

(N=42)



### 【その他記載】

地域情報化推進団体  
 Sierおよび副業で大学側の招へい教員



# 日経ビジネス

14.6万部 販売部数  
214万人 WEB会員



## 従業員規模



1,000人以上の大企業で働く読者が**40%**

1～99人	33.7%
100～499人	17.3%
500～999人	9.0%
1,000～4,999人	18.1%
5,000～9,999人	7.3%
10,000人以上	14.6%

## 売上高

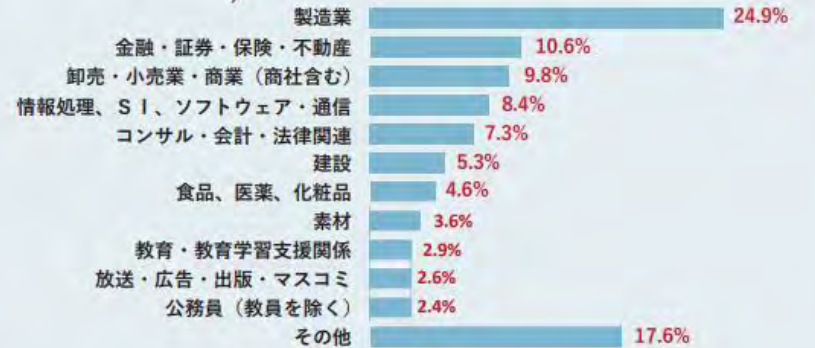


1,000億円以上の企業が**約37%**全体の

10億円未満～50億円未満	28.3%
50億円～300億円未満	16.3%
300億円～1,000億円未満	9.5%
1,000億円～1兆円未満	22.9%
1兆円以上	13.9%
非公開・非営利組織・分からない	9.1%

## 業種

多様な産業・業種の読者が閲覧



## 職種

経営者・経営企画が**約35%**以上

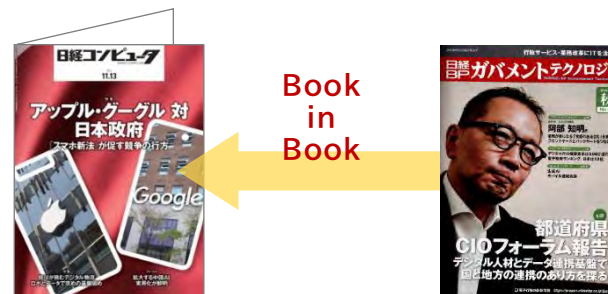
※上位10項目を掲載



# 参考資料：日経BPガバメントテクノロジー

日経コンピュータに  
Book in Book

## 日経BP ガバメントテクノロジー NIKKEI BP Government Technology



### 【媒体概要】

- 媒体名 日経BPガバメントテクノロジー
- 実施内容 日経コンピュータへのBook in Book
- 発行部数 20,900部  
(日経コンピュータ読者15,900部  
+5,000部を自治体の情報政策関連部署に送付)
- 発行頻度 年2回(3月末と9月末) 予定
- ページ数 48ページ建て(予定)
- スケジュール 発売日：2025/4/2発売  
申込締切日：2/26  
入稿締切日：3/17
- 広告料金 カラー1ページ 1,236,000円

### 日経BPガバメントテクノロジー送付先

- 都道府県  
知事公室  
情報/デジタル担当部門  
総務担当部門  
業務改革担当部門  
まちづくり担当部門  
危機管理対策部門  
広報・広聴担当部門  
議会事務局  
産業振興担当部門  
観光担当部門  
教育委員会事務局
- 政令市・中核市・特別区  
情報政策担当部門  
情報/デジタル担当部門  
市長室  
総務担当部門  
業務改革担当部門  
まちづくり担当部門  
危機管理対策部門  
広報・広聴担当部門  
議会事務局  
産業振興担当部門  
観光担当部門  
教育委員会事務局
- その他の市  
情報システム担当部門  
市長室  
広報・広聴担当部門
- 町・村  
町長室  
村長室

# 第1回防災Xフォーラム企画委員会で協力いただいた皆様



2025/5/21企画委員会の様子

委員長: 臼田 裕一郎

(防災科学技術研究所 社会防災研究領域長・総合防災情報センター長)

阿南 英明 (神奈川県立病院機構 理事長)

上田 知史 (能登町復興推進課/海南市総務部)

上山 繁 (神戸市危機管理監)

江口 清貴 (神奈川県CIO(情報統括責任者)兼CDO(データ統括責任者))

岡本 正(銀座パートナーズ法律事務所 弁護士)

行司 高博 (ひょうご震災記念21世紀研究機構 研究戦略センター 研究調査部長)

新宅 正章(千葉県防災危機管理部 災害・危機対策監)

菅野 拓(大阪公立大学 大学院 文学研究科 人間行動学専攻 准教授)

高田 佳紀(日本防災プラットフォーム 副代表、防災DX官民共創協議会 検討部会統括)

福島 直央 (山口市 最高情報統括責任者補佐、ファストドクター株式会社執行役員)

福和 伸夫 (名古屋大学 名誉教授)

村上 圭子(メディア研究者)

第1回防災Xフォーラムではコンテンツを立案する企画委員会を立ち上げ、防災/減災/復興トランスフォーメーションで国の方針を決定づける識者たちに協力をいただきました。第二回でもテーマに応じで協力を呼びかけます。

参考:

第1回防災Xフォーラム申込登録サイト(プロウラム) <https://events.nikkeibp.co.jp/event/2025/ngt250829/>

防災庁設置アドバイザー会議構成員 [https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bousaichou\\_preparation/kaigi/pdf/konkyo.pdf](https://www.cas.go.jp/jp/seisaku/bousaichou_preparation/kaigi/pdf/konkyo.pdf)